

第3期第15回理事会 議事概要

1. 開催日時 令和1年7月19日(金) 16時00分～18時25分
1. 開催場所 日本橋ライフサイエンスビルディング 201大会議室

I. 協議事項

1. 2021年度専門医養成に関する検討協議会の設置について

理事長より、専門医養成数に関する検討協議会を設置することおよび当該協議会の実施スケジュール案が諮られ、承認された。

2. 社員の会費について

理事長より、会費シミュレーションの説明があり、今後会費の改定について社員に依頼することが承認された。

3. 社員からの借入金の返済について

理事長より、社員からの借入金返済の返済について諮られ、当機構の今後の中長期的収支想定(資金計画)を示したうえで、各社員の事情が異なることから一旦返済したうえでの再借入や返済期限延等を各社員に依頼することが承認された。

4. テレビ会議システムでの参加について

理事長より、テレビ会議システムを利用した各種会議参加時の取扱いについて諮られ、委員会については出席扱いとすることが承認された。なお、内部情報を扱うことから、参加する際の場所については、閉鎖空間でイヤホンの使用を原則とすることとした。

5. 専門医認定・更新委員会 協議事項

(1) 専門医更新二次審査について(耳鼻咽喉科、整形外科、脳神経外科)

市川理事より、機構の定めた更新基準に基づき学会の1次審査に合格した耳鼻咽喉科専門医(1,906名)、整形外科専門医(402名)および脳神経外科専門医(1,682名)について、委員会での2次審査の結果、機構認定専門医として承認したことが報告され、承認された。

(2) 機構認定専門医の更新対象者について(麻酔科学会)

市川理事より、麻酔科領域の機構認定専門医の更新対象者について、更新時期が到来していない専門医も機構認定専門医の更新(移行)対象として良いか諮られ、原則一度は専門医として更新されている人を更新(移行)対象とすることが承認された。

(3) 認定証のレイアウト変更について

市川理事より、専門医認定証のレイアウトについて、認定証および英文認定証に学会のロゴマークおよび当機構のロゴマークを記載すること、また、英文認定証の認定期限および発行日の記載を追加すること、以上の変更案が諮られ、承認された。

6. 記者懇談会での発表内容について

寺本理事長より、7月22日に開催予定の記者懇談会の発表内容について諮られ、承認された。

7. その他

渡辺理事より、サブスペシャリティ領域検討委員会の委員に羽鳥理事を追加することが諮られ、承認された。

II. 報告事項

1. 各種委員会報告

(1) 専門医認定・更新委員会

市川理事より、7月8日に開催された第2回専門医認定・更新委員会、共通講習ワーキング合同委員会の報告がなされた。

(2) サブスペシャリティ領域検討委員会

渡辺理事より、現在の「専門医制度新整備指針」につき、従前のプログラム制に加え、カリキュラム制による研修およびサブスペシャリティ領域専門医の位置付けおよび内容を明確に規定した「専門医制度整備指針」改定案、「サブスペシャリティ領域専門研修細則（案）」および23サブスペシャリティ領域認定のための評価用シートが示され、本案について理事に意見を提出いただきたいこと、意見を踏まえ再度案としてまとめたうえで8月開催予定の本委員会で審議を行うこと、同案について同月開催予定の第16回理事会で審議を行うこと、そのうえで同月下旬に開催予定の医道審議会医師分科会医師専門研修部会に資料として提出すること、以上の意向が示された。

(3) 総合診療医検討委員会

羽鳥理事より、総合診療医検討委員会およびワーキンググループにおいて、前回に引き続き総合診療版 J-OSLER の使用料を含んだ経費に関する専攻医の費用負担を行ったこと、WEB版研修手帳の改良に伴う費用等について審議を行ったこと等が報告された。

(4) 広報委員会

浅井理事より、当機構の公式ホームページについて2回目の大規模な改良を予定していることが報告された。

(5) 専門研修プログラム委員会

北村理事より、各専門研修プログラムの統括責任者に対し、2020年4月の希望定員数における「専攻医」ごとのローテイト研修（予定）状況に関する確認（調査）を依頼したことが報告された。

2. 社員および委員会委員の変更について

理事長より、社員の代表について、日本麻酔科学会の代表が小板橋俊哉氏に、日本産科婦人科学会の代表が木村正氏に変更になったことが報告された。また、基本領域研修委員会の委員について、麻酔科領域の委員が青木大輔氏に変更されたことが報告された。

3. その他

(1) 講演報告

理事長より、講演報告がなされた。

(2) 各種要望書

理事長より、各種要望書の報告がなされた。

(3) 次回（7月22日）定例記者会見について

理事長より、次回の定例記者会見を7月22日に行うことが報告された。

Ⅲ. その他 役員および委員の交通費

理事長より、6月21日開催の第3期第14回理事会で承認された役員（委員会委員を含む）の支給基準について、当機構の現在の財政状況に鑑み、航空機利用時の特別料金については当面の間支給を見合わせることにすることが報告された。